

田沼再興戦略

地域の現状

- ・ 歴史上欠くことのできない“稀代の政治家”
- ・ かつて牧之原市を治めた郷土の偉人
- ・ 魅力的な地域固有の資源
- ・ **2019年に生誕300年記念を迎える。**

まちづくり戦略のテーマ

「田沼再興」

生誕300年を契機に、意次侯の功績を顕彰するとともに、意次侯を活かした魅力あるまちづくりに取り組む。

取組の考え方

- ・ 意次侯の功績を再評価し先進性をPR
- ・ 地元の名君として“賄賂政治”のイメージ払拭
- ・ 地域固有の資源として有効活用
- ・ シティプロモーションの一つとして推進

共通理念「田沼再興宣言」

生誕300年を迎える2019年に向け、優れた先見の明と創造力、政治的手腕のあった意次侯の功績を再評価するとともに、ゆかりの地に住む市民の誇りの醸成と産業及び観光の活性化につなげる。

多くの市民が共有することで意識の高揚を図り、目的達成に向けた取組を「市民総がかり」で進める。

田沼意次侯生誕300年 記念事業実行委員会

委員会

事業計画及び予算(報告・決算)の審議

幹事会

市内各種団体、市民、行政で構成する記念事業の推進組織

5つのプロジェクトを推進

景観

功績などを「見える化」し、市内外へ情報発信する。

功績の顕彰

功績などの評価、顕彰を行い、市民の郷土愛を醸成する。

情報発信

関連情報を市内外へ広く発信、革新的な発想をまちづくりに取り込む。

産業活性

歴史的魅力を磨き、政策的発想も取り入れた商品開発・PR。

観光交流

固有の地域資源として関連イベントを開催、観光誘客を図る。

- ・ 統一的地域イメージの訴求
- ・ 地域の魅力、情報を広域発信

- ①市民としてのアイデンティティの確立
- ②かつての城下町のにぎわいを復活、市の活性化
- ③革新的な発想をまちづくりに取り込み、現代社会へ発信
- ④全国、世界で活躍する人づくり